

信州大学医学部保健学科で
フィブリノゲン遺伝子解析を実施された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年10月26日

「フィブリノゲンの細胞外マトリックス機能解析」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5329
研究課題名	フィブリノゲンの細胞外マトリックス機能解析
所属(診療科等)	医学部保健学科 生体情報検査学領域
研究責任者(職名)	新井 慎平(助教)
研究実施期間	医学部長による許可日～2026年10月30日
研究の意義、目的	血液凝固因子であるフィブリノゲンのまだ明らかになっていない機能を検証することを目的とした研究で、将来の臨床検査の発展に貢献すると考えられます。
対象となる方	2026年7月30日までに、「先天性フィブリノゲン異常症および欠損症の遺伝子解析」(承認番号:603)の研究で対象となった先天性フィブリノゲン異常症の方
利用する診療記録／検体	被験者背景、性別、年齢、合併症、既往歴、現病歴、使用薬剤、Fbg 遺伝子変異、血液凝固機能／残余血液
研究方法	研究対象の方の残余血液からフィブリノゲンを精製して、各種機能を調べます。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 新井 慎平 (医学部保健学科 生体情報検査学領域・助教) 電話:0263-37-2387

【既存の検体や診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。